

荷主、物流事業者の方向け

物流改善支援事業

近年、関心が高まる2024年問題、環境負荷低減など物流を取り巻く様々な問題に対し、**阪神港(神戸港、大阪港)**での物流改善の取り組みを支援させていただきます。

阪神港 ってどんな港？

- ・神戸港と大阪港で構成される、西日本のゲートポート
- ・欧米をはじめ、様々な港湾と直行便で結ばれている国際コンテナ戦略港湾として、皆さまのサプライチェーンをお支えます



3つの支援メニュー (詳細は裏面をご覧ください)

1 他港利用からの
転換支援事業

CO2削減

BCP対応

20,000円/TEU

2 モーダルシフト
支援事業

CO2削減

BCP対応

2024年問題

5,000円/TEU

3 コンテナラウンド
ユース支援事業

CO2削減

2024年問題

3,000円/TEU (最大)

支援対象期間: 事業承認日※～2025年2月28日

※ご応募から弊社審査を経て承認となった月の第1営業日。

承認日以前に遡ってのご支援は致しかねますのでご注意ください。詳細は募集実施要領をご確認ください。

※当社が審査したうえで、本事業の活用により実施されると認める事業に限り、順次事業決定を行います。

募集期間: 2024年4月1日～12月27日

お申込み・お問い合わせ先: 阪神国際港湾株式会社 営業部営業課
 TEL 078-855-3206 MAIL senryaku@hanshinport.co.jp

1 他港利用からの転換支援事業 CO2削減 BCP対応 **20,000**円/TEU

国内他港を利用して輸出入していた外貿実入コンテナについて、新たに阪神港を利用した輸出入に転換する事業が対象。

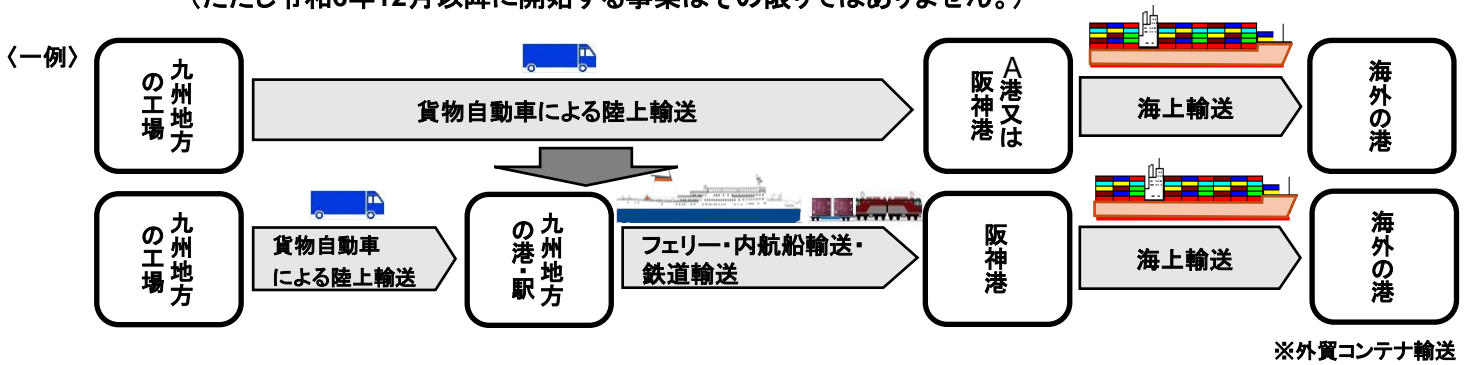
要件: 対象期間内で20TEU以上輸出入を実施すること
(ただし令和6年12月以降に開始する事業はその限りではありません。)

※阪神港内での転換、及び仕出し地・仕向け地が韓国の港である貨物または韓国の港でトランシップされる貨物は対象外となります。

2 モーダルシフト支援事業 CO2削減 BCP対応 2024年問題 **5,000**円/TEU

外貿実入コンテナの国内輸送について、モーダルシフトを実施して阪神港で輸出入する事業が対象。

要件: 対象期間内で20TEU以上輸出入を実施すること
(ただし令和6年12月以降に開始する事業はその限りではありません。)



3 コンテナラウンドユース支援事業 CO2削減 2024年問題

阪神港で輸出入する外貿実入コンテナの国内輸送について、コンテナラウンドユースを開始し、実施後の空コンテナの輸送距離が実施前の1/2以下となる事業が対象。

支援単価: 荷主様、またはフォワーダー様 **1,500**円/TEU
陸上貨物運送事業者様 **3,000**円/往復(ラウンド)・TEU

要件: 対象期間内で20TEU以上輸出入を実施すること
(ただし令和6年12月以降に開始する事業はその限りではありません。)

